

| | |
|----------------------|---|
| 重点取組名 | シンビジウム産地体制の整備と育苗技術の確立 |
| 普及活動担当 | 徳島県農林水産総合技術センター技術支援部 高度専門技術支援担当 |
| 主要な活動地域・対象農業者 | 県下全域（徳島市、阿南市、阿波市、神山町、石井町等） 阿波洋らん青年倶楽部員、シンビジウム生産者リーダー |
| 取組結果・成果 〈取組みのねらい〉 | <p>〈ねらい〉 県下全域に点在するシンビジウム生産者の、地域や所属組織を越えた交流と技術研鑽を図るとともに、育苗を中心とした一連の技術確立を図り、価格低迷により悪化しつつある経営を改善する。</p> <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術者連絡会と産地技術連絡会が結成され、主要生産組織（8組織）・種苗生産業者（2業者）・JA及び県等の技術者が技術課題について検討する体制が整った。 ・既存技術や調査結果等を集約した関係者の合意による育苗技術マニュアルが作成できた。 |
| 連携機関、協議会等 | JA、全農、農業研究所、農業支援センター、とくしまブランド戦略課 |
| 取組の特徴や取組に関しての工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・個別巡回等により働きかけた結果、大半の関係者の継続的な参加協力を得ることができた。また、技術課題の検討を中心とし、情報提供も行ったため、広範な参加を得た。 ・技術マニュアルの内容について連絡会で検討を重ねたため関係者の技術共有ができた。また、全生産者を対象とした洋らん研修会で多くの生産者に効率的にマニュアルを周知できた。 |
| 【参考】 | |